

令和6年度の重点課題

○情意面

- ・男子:運動やスポーツが好きと回答した児童の割合が69.6%である。(前年比9.38%↓)
- ・女子:運動やスポーツが好きと回答した児童の割合が69.2%である。(前年比6.73%↑)
- ・好きと答える女子の割合は、男子よりも0.4%低い。

○体力面

- ・男子:「握力」、「長座体前屈」において県平均値かつ全国平均値未満である。
- ・女子:「握力」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「ボール投げ」において県平均値かつ全国平均値未満である。
- ・共通
男女共通して、「握力」において県平均値かつ全国平均値未満である。

上記の課題を受けて具体的に
取り組んだ事項

○体育の授業で行った取組

- ・単元に応じて、鉄棒や肋木にぶら下がる運動を取り入れる。
- ・個に応じた活動の場を設けたり、ICTを活用し、児童自身の動きを確認したり、正しい動きと比較したりする機会を設け、各単元の運動技能の向上につなげる。
- ・指示や説明の時間を減らし、運動量の確保につなげる。
- ・準備運動の中に、主運動につながる運動遊びを取り入れ、児童の多様な動きの獲得につなげる。

○体育の授業以外で行う取組

- ・休憩時間の外遊びの奨励
- ・ロング休憩を月に一度行い、35分間で遊ぶことができるようにする。
- ・冬季休業中に、縄跳びカードに取り組み、体力全般を向上させることができるようにする。

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.81	20.48	42.67	41.86	49.52	10.34	165.05	26.19	56.62	第5学年	15.05	14.00	41.48	42.76	35.00	10.10	158.00	13.71	54.67

県平均値かつ全国平均値未満

令和7年度新体力テストの結果 県平均値(令和7年度)・全国平均値(令和6年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	15.81	20.48	42.67	41.86	49.52	10.34	165.05	26.19	56.62

県の調査結果が公表された後、データ入力シートに最新の県平均値（R7）及び全国平均値（R6）を記入し、比較を行います。

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	90.48	4.76	4.76	0.00	第5学年	61.90	28.57	9.52	0.00

学校独自の意識調査

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・単元に応じて、鉄棒や肋木にぶら下がる運動を取り入れることで、握力の向上をはかる。
- ・指示や説明の時間を減らし、運動量の確保につなげる。
- ・体育が好きになるように、「できる」を実感させられるような授業展開、場の工夫をする。
- ・準備運動の中に、ACP(アクティブチャイルドプログラム)を取り入れ、全力疾走の機会を確保する。(ねことねずみ、追って追われて など)

体育の授業以外で行う取組内容

- ・休憩時間の外遊びの奨励(ただし、熱中症対策のため、夏の暑い時期には、休憩時間の外遊びの制限や水分補給を十分させるようにする。)
- ・ロング休憩を定期的に行い、35分間で遊ぶことができるようにする。
- ・冬季休業中に、縄跳びカードに取り組み、体力全般を向上させることができるようにする。
- ・体育朝会で四季っ子体操を行い、基礎体力の向上をはかる。

重点課題

情意面での課題

- 男子
・運動やスポーツをすることがやや嫌いと答える児童の割合が4.76%である。(前年比4.76%↑)
- 女子
・運動やスポーツをすることが好きと答える児童の割合が61.90%である。(前年比7.33%↓)
- ・好きと答える女子の割合が男子より28.58%少ない。

体力面での課題

- 男子
・「握力」、「50m走」において、県平均値(令和6年度)かつ全国平均値(令和5年度)より低い。
- 女子
・「握力」、「上体起こし」、「20mシャトルラン」、「50m走」、「ボール投げ」において、県平均値(令和6年度)かつ全国平均値(令和5年度)より低い。
- 共通
・男女共通して、「握力」、「50m走」において、県平均値(令和6年度)かつ全国平均値(令和5年度)より低い。

令和8年度の
重点目標値

- 「運動やスポーツをすることは好きですか」という質問について、肯定的に回答する児童の割合を100%にする。
- 「握力」「20mシャトルラン」を県平均値かつ全国平均値以上にする。